

作業手順書

作業名	鋼材種別推定調査	作成日	2022 年 9 月 29 日
作業工法等	サムスチールチェッカーによる鋼材種別推定		
使用機器・道具	サムスチールチェッカー、ベルトサンダー、養生・復旧道具		
作業に必要な資格	無し		
職長名			
作業工程	作業の順序	手順・安全のポイント	
準備・移動	1) 火気使用届の提出 2) 使用機器の動作確認 3) 作業前ミーティング ・健康状態の確認 ・保護具・服装の確認 ・資格者の確認 ・作業手順の確認 ・現地 KY の実施 4) 現地への移動 5) 作業場所の周辺環境の確認	・ベルトサンダーの使用が火気使用に該当する場合、火気使用届を提出する。 ・前日に正常に作動するか確認する ・体調不良の有無の確認 ・適正な保護具の着用 ・資格証の確認 ・関係する作業員全員に周知し相互理解を深める ・現地の状況に合わせた危険予知を行う ・つまずき・転倒に注意する ・第三者への接触に注意する ・支障物の確認 ・競合作業の有無の確認 ・可燃物の有無の確認	
作業	1) 調査位置の確認 2) 鋼材の研磨 3) 測定	・対象物の厚さ（2mm 以上）や鋼材温度（5℃～35℃）が測定機器の使用範囲か確認する ・測定箇所の鋼材に電流が流れていないか、表面が乾燥しているかを確認する ・防炎シート等で養生する ・鋼材表面の塗装、黒皮、錆等をベルトサンダーにて研磨し、除去する ・ベルトサンダー使用時には、適正な保護具を着用し、巻き込まれ等に注意する ・プローブを測定面に直角になるように当て、鋼材の電気抵抗値を測定する。 ・測定された電気抵抗値から、鋼材種別を推定する	

作業手順書

作業工程	作業の順序	手順・安全のポイント
作業	4) 復旧	・ ロールマスキング等で測定箇所付近を養生する ・ 錆止めスプレー等にて復旧する
片付け・移動	1) 片付け 2) 移動	・ 残置物がないか確認する ・ つまずき・転倒に注意する ・ 第三者への接触に注意する

作業状況図



ベルトサンダーによる研磨



測定状況

作業状況例



サムスチールチェッカー

使用機器例